

「特定非営利活動法人子ども福祉研究所」は、大学の研究者や児童福祉施設職員、自治体職員や市民が協力し、子どもがいきいきと成長できる社会づくりを目指し、2005年6月より活動しているNPOです。

2011年9月から岩手県山田町でも軽食付き学習スペース「山田町ゾントハウス」を運営しています。

【理事長】東洋大学社会学部社会福祉学科 教授 森田明美

【事務局】〒112-8606 東京都文京区白山 5-28-20

東洋大学白山校舎 2号館 608号室 森田明美研究室内

【電話】03-3945-7481

【ホームページ】<http://www.kodomofukushi.com/>

とめ女性支援センター内
「カフェスペースつむぎ」の場所を
夕方からお借りして開設します。

女性支援
センター

0220-23-9310

理容
おかもと様
ヘアサロン
Cure様

合同庁舎

大東公園

理容
かざはら様



とめ中高生自習スペース

す こ や か

SUKOYAKA

利用できる人 佐沼周辺の中高生

※送迎はありません。

☆帰りは保護者の方の迎えを原則とします。

※仮設住宅、みなし仮設、賃貸住宅、自宅等、住まいの状況や被災の有無に関わらず、登米市で生活している中高生は誰でも利用できます。

開設時間 月曜日から金曜日(祝日除く)

16時から20時30分

(軽食提供)18時30分から20時

開設場所 宮城県登米市迫町佐沼字新大東 125

(合同庁舎裏)

連絡先 080-9420-2588(担当:高橋・菅原・高橋)

tomesukoyaka@yahoo.co.jp

利用料 自習・軽食ともに無料

運営団体 特定非営利活動法人子ども福祉研究所

後援 登米市

すこやか

「とめ中高生自習スペース『SUKOYAKA』」は、東日本大震災の影響によって登米市で生活している子どもたちと、登米市の子どもたちが一緒に勉強したり、おしゃべりしたり、のんびりしたりできる場所を作ることを目指して開設したスペースです。登米市の中高校生は誰でも利用できます。「ただいま」「おかえり」・・・やさしい声があふれるスペースにできるよう、子どもたちの安全・安心を最優先に、ひとりひとりの将来の自立に向けた支援を展開します。

大日本住友製薬株式会社からの寄付を受け、ほかの企業や団体からの寄付や協力も募りながら、特定非営利活動法人こども福祉研究所の地元スタッフや大学生ボランティア等が協力して運営します。



すこやか

【とめ中高生自習スペースSUKOYAKAが目指すもの】

かけがえのない多くの命が失われ、未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発生から、二年の歳月が経ちました。この震災により亡くなられた方々、最愛の方を失われた御遺族の皆様、衷心よりお悔やみ申し上げます。また、今なお行方の分からない方々の御家族をはじめ、被災された全ての方々に、心からお見舞いを申し上げます。

震災発生三年目に向けて、家族や地域が支え合う、のびやかで楽しい「あたりまえの日常」を取り戻すことが必要だと強く感じています。

仮設・みなし・臨時住宅や施設・学校を、仮の生活ではなく、仮ではあっても本物の暮らしとして組み立て、整備し、支援をしなければなりません。

また、特別に保護をする人を探して取り出して支援する方法では区別と差別が助長されることから、地域で暮らすすべての子どもたちを対象とした支援に広げるなかで、包括的(インクルーシブ)な施策にすることが必要です。

今、子どもたちには「心の安全空間」が必要です。「心の安全空間」とは以下のような場所を指します。

- ・安心・信頼できる人のいる場所
- ・心の灯火、拠点となる場所
- ・つらさも、喜びも持ち込める場所
(怒る、泣く、喜ぶ、楽しむ自由の感覚)
- ・心のバランスを取り戻す場所
- ・自分の健康、自分の心の世話をする場所
- ・困った事に対する知恵の得られる場所
- ・心の傷を自分で認識し、理解できる枠組みが得られる場所

(宮城学院女子大学発達臨床学科 足立智昭・フォーラム子どもの権利研究2013 発表資料・「願されたトラウマから子どもたちをどのように解放するか」より)

すこやか

とめ中高生自習スペースSUKOYAKAは、地域で暮らす子どもたちを区別なく支え、子どもたちにとっての「心の安全空間」になることを目指して、開設・運営をおこなっています。

特定非営利活動法人こども福祉研究所 理事長 森田 明美
(東洋大学社会学部社会福祉学科 教授)



【事業実施期間】

2015(平成27)年3月31日まで・2年間

※事業実施期間終了時に、震災からの復興状況や子どもたちの利用状況等を参考にして、その後の実施や運営体制について総合的に検討します。

【協力企業・団体等(順不同・2013年6月現在)】

大日本住友製薬(株)、コンテナおおあみ、とめ女性支援ネットワーク、(株)学研教育出版、山崎製パン(株)、連合三多摩、東洋大学、宮城学院女子大学、NPO キッズドア、東京商工会議所女性経営者部会

